

ちゅうぶカーボン・オフセットEXPO～子どもと地域により良い未来を～に EVI加藤が登壇しました！

主催＝中部カーボン・オフセット推進ネットワーク



2015年2月24日(火)名古屋ナディアパーク デザインホール

名古屋・栄の繁華街に位置し、中部カーボン・オフセット推進ネットワークの事務局である株式会社ウェストボックスのオフィスが入る、ナディアパークの3階デザインホールにて、150名の参加者、中部エリアの事業者を中心とした37のブース出展者により、司会のラジオDJ磯谷祐介氏の軽快な進行のもと、熱気に溢れたイベントが開催されました。

基調講演では、国立環境研究所地球環境研究センター気候変動リスク評価研究室の室長 江守様より、地球温暖化のリスクについて発表。温暖化について何も対策をしなかった場合、100年後には地表気温が6℃上昇するシミュレーションの資料は興味深く、世界平均気温を2℃以内に収める観点から温室効果ガス排出量の大幅削減の必要性を、IPCCのレポート内容に基づいて発表がありました。

次に、環境省より来年度予算に関する説明がありオフセット商品の開発事例として全3商品の説明のうち2商品はEVIが携わった「八峰美人」と「南アルプス市さくらんぼ」でした。

基調講演および環境省の発表を受け、次に登壇したEVI加藤からは、地球温暖化の現状や、上記2商品も含めたクレジットを活用した商品やサービスの事例についての詳しい説明があり、加えてウェストボックス様と共同開発を行ったフルーツドライの取り組みについて発表。商品は参加者ひとりひとりにも実物が配布され、実際の環境貢献型商品を手に取り、そのパッケージを眺め、味見をする姿が印象的でした。

後半は「環境ビジネス最前線」と題し、中部エリアの4企業(JTB中部、豊島、コープあいち、サンメッセ)から環境保全の取り組みについて発表があり、第1回中部カーボン・オフセット大賞授賞式が行われ、上記4企業も含めた受賞企業には間伐材で製作された木の表彰状が送られ、盛大な拍手に包まれながら、閉会しました。



基調講演の江守氏



環境省 池田氏



EVI加藤よりクレジットを活用した商品、サービスの事例、紹介



第1回中部カーボン・オフセット大賞授賞式



閉会の挨拶ウェストボックス鈴木氏

